



笑顔があふれる学校 ～共育・協育、今日行く～

元木小だより

令和6年9月27日

八王子市立元木小学校

校長 寺本 英雄

学校評価号

学校だよりはホームページにも掲載しています。

八王子市立元木小学校 検索

保護者の皆様には、令和6年度第1回目の学校評価アンケートへのご協力いただきありがとうございました。今回もGoogleフォームを用いて実施いたしました。結果として232家庭中88家庭(約38%)にお答えいただきました。いただいたご意見やご感想を基に、更なる改善をおこなって参ります。集計結果及び今後の方針につきまして、ご報告させていただきます。12月に2回目のアンケートを実施してまいりますので、より多くのご家庭にご協力をお願いいたします。

<アンケート考察>

児童向けアンケート(5・6年生対象)		(%)				
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生たちは、学校の目指す具体的な学校像「笑顔あふれる学校に」をつたえていますか	45.5	41.1	6.7	6.7	
2	先生たちは、学校が目指す学校像の合言葉「笑顔あふれる学校」に向けて熱心に取り組んでいますか	44.4	45.6	7.8	2.2	
3	先生たちは、恩方中学校と一緒にを行う取り組み(6年生の体験授業・引き渡し訓練など)に熱心に取り組んでいますか	62.3	31.1	4.4	2.2	
4	自分の大切さ、ほかの人の大切さを認め、行動することができるように先生たちは指導していますか	56.7	30	1.1	2.2	10
5	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか	51.1	27.8	5.6	1.1	14.4
6	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、視聴覚機器(ICT機器)の活用などの工夫に取り組んでいますか	47.8	32.2	3.3	1.1	15.6
7	先生たちは、ペアやグループなど、友だちとかかわりのある授業をよくおこなっていますか	51.1	34.4	6.7	2.2	5.6
8	先生たちは、いじめを起こさせない取組、発生した場合にはすぐに対応するなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか	62.3	21.1	4.4	2.2	10
9	先生たちは、児童に学校の生活指導の目標やきまりを守るように指導していますか	53.4	28.9	3.3	3.3	11.1
10	先生たちは、児童の将来の進路や職業について指導していますか	31	25.6	8.9	6.7	27.8
11	先生たちは、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいますか	51.1	25.6	3.3	2.2	17.8
12	自分は、自分や友達の大切さを認め、行動することができる	66.6	17.8	0	0	15.6
13	自分は、すすんであいさつをすることができますか	57.8	25.6	4.4	1.1	11.1
14	自分は、すすんで学習に取り組んでいますか	39	32.2	11.1	4.4	13.3

○8については、「あてはまる・ややあてはまる」が約83%であり、いじめを許さないという教員の態度は伝わっていると考えられます。しかし、「わからない」と回答した児童が増えているため、今後も、「いじめを起こさせない・いじめを許さない学校」を目指して取り組んでいき、児童に伝わるようにしていく必要があります。

○10については、将来の進路や職業に授業で触れる機会が少ないことが原因だと考えられます。総合的な学習の時間、道徳等で職業に触れる際には、自分の将来につながるかもしれない、自分自身とかかわることであると認識させる必要があります。またキャリアパスポートが児童の将来につながる指導だと意識させるには至っていない現状があります。キャリアパスポートを活用するタイミングを考えることや中学校や高等学校の話題をするなど、児童が身近に感じやすいように具体的に伝えていく必要があります。

○11については、引き続き、児童が意欲的に学習に取り組めるように学年・低中高学年のブロック・学校全体で連携して推進していきます。

○12については、「あてはまらない・あまりあてはまらない」の回答がなくなった代わりに、「わからない」の回答率が15%と高くなっている。自分自身の行動に責任と自信をもてるよう指導していきます。また継続的に、それぞれの課題に合わせて個別の対応をしていきます。

○13については、引き続き全校朝会での指導、児童会が行う挨拶運動や教員からの挨拶などを中心に挨拶の日常化をすすめていきます。

児童による業績評価(4・5・6年生対象) (%)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1 ①	担任の先生の教え方は分かりやすい	63.1	32.3	4.6	0
1 ②	担任の先生は、自分の学習への取り組みや努力を分かってくれる	48.5	41.5	8.5	1.5
2 3 4 ①	専科の先生の教え方は分かりやすい	57.1	30.5	8.7	3.5
2 3 4 ②	専科の先生は、自分の学習への取り組みや努力を分かってくれる	50.1	32.5	12.8	4.6

○1の①については、昨年度後期とほぼ変わりませんでした。今年度は、校内の研究で「基礎学力の定着」をテーマとして更なる授業改善、学力向上に取り組んでいます。

○2～4の①については、昨年度後期に比べ「あまりあてはまらない」が4%増えて10%を超えています。授業中の声掛けや巡回指導に力を入れ、適正に評価できるように努めます。

保護者アンケート (%)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の経営方針(学校・保護者・地域の方々の連携による「チーム元木」で「笑顔があふれる学校」に)を知っている。	86.4			13.6	
2	学校が地域との関わりや体験活動等の特色ある取組を行っている	64.8	28.4	0	0	6.8
3	本校が恩方中学校と一緒にいう取り組み(引き渡し訓練の合同開催・6年生の体験授業など)について知っている	94.3			5.7	
4	学校は、子どもたちが安心、安全に過ごせるように月1回の避難訓練や安全点検などの安全管理に取り組んでいる。	71.7	13.6	3.4	1.1	10.2
5	学校は児童が自分の大切さ、ほかの人の大切さを認め、行動することができるよう教育をすすめている	52.3	30.7	3.4	0	13.6
6	学校は、いじめの未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる	41	35.2	3.4	3.4	17
7	子どもの学級は授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	52.4	28.4	4.5	1.1	13.6
8	授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる	58	25	3.4	1.1	12.5
9	学習活動に対する評価は適切・公平である	54.6	28.4	3.4	0	13.6
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている	62.5	27.3	3.4	0	6.8
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている	69.3	10.2	0	5.7	14.8
12	学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる	58	29.5	3.4	1.1	8
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している	77.3	19.3	1.1	2.3	0
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる	51.2	21.6	3.4	1.1	22.7
15	学校は、家庭・地域の教育力や意見を取り入れ、教育活動の充実・改善を図っている	40.9	33	1.1	1.1	23.9
16	家庭では、お子さんの家庭学習にかかわっている(教えたり、取り組んでいる姿を認め励ましたりしている)	61.4	35.2	3.4	0	0

○5については、肯定的な回答が増えました。今後も道徳や学級活動、全校朝会での指導などを通じて、今後も自分やほかの人を大切にして行動することができる教育をすすめていきます。

○6, 10については、昨年度後期に比べて「あてはまる」が大きく上昇しました。引き続き、いじめの早期発見や毅然とした態度を徹底していき、「チーム元木」でよりよい学校生活が送れるように指導していきます。

○9については、「あてはまる」が昨年度後期より大きく増加しました。評価するための根拠を個人面談などでの的確に提示しながら保護者の理解を深めていきます。

○11については、昨年度後期より「あてはまらない」が増加しました。キャリア教育の内容を保護者にもしっかりと伝えていきます。

○16については、多くの家庭で、子どもたちの学習に対する支援を行っていただいていますので、今後も家庭と連携しながら学習の習慣づけに努めていきます。

<授業>

- 授業を楽しくしてほしい。そうすれば子供の学習意欲が沸くと思う。
- 今後も校内・校外での研修・研究、等を通して授業力の向上、学級経営力の向上を図っていきます。
- 算数は高学年として非常に重要な科目であるため先生の割り当ても慎重に割り当てていただきたいです。教えた内容が伝わったかどうかの検証ステップが全くなく、時間潰しみたいな授業は無意味に思われます。
- 2学期より3～6年の算数の授業を習熟度別2クラス展開のチームティーチング体制にしています。今後も必要に応じて校内でも指導体制について検討していきます。

<教員について>

- 授業中、先生が怒って授業が進まないことがあるらしいので、もう少し工夫して欲しい。
- 校内でも連携して指導し、学校と保護者で情報共有していきます。
- すれ違って、挨拶をしない先生がいて残念。
- 児童への挨拶の手本となるように職員で挨拶の徹底をします。
- 先生が嫌だとよく言っています。連帯責任で授業ができないと子どもから聞くと、教育とはなんなのか考えてしまいます。
- そのような指導がないようにいたします。気になる指導がありましたら、管理職までお知らせください。

<学校生活>

- いつも学校の方々には良くしていただき、子供達も楽しく通っています。
- 提出物の期限をもう少し余裕がもてるよう早めにお知らせがほしい。他にも保護者が関わる行事等のお知らせを早めにしていただけるとありがたい。
- お知らせするのが遅くならないように留意します。併せて年間予定、学校だより等もご確認ください。

<生活指導>

- 口が悪い、乱暴な子が多い。
- 学校と保護者で情報共有し、連携して指導していきます。

<その他>

- ペーパーレス化の時代ではあるが、家庭によっては難しい場合もあるのではないかと思います。選べるようにしてもいいのかと思う。
- ペーパーレス化を推進しています。ご理解・ご協力のほどをよろしくお願いします。
- OPTA 活動が負担に感じます。働く親が多い中集まり等、厳しい方もいるので廃止して欲しいです。
- ご意見を PTA 会長に伝えていきます。